

第 216 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会の例会の議事録

部会長 村山元理

日時 2017(平成 29)年 2 月 27 日 (月) 18:00~20:00

場所 日本経営道協会・企業家ミュージアム

東京都千代田区外神田 2-2-19 丸和ビル 2 階 Tel 03-5256-7500

アクセス <http://www.csm.or.jp/WP29/wp-content/uploads/2016/08/access-map.jpg>

参加者 宇佐神正明、佐藤陽一、山本毅、市川覚峯、緒賀正浩、望月雅和、井上真由美、村山元理

欠席届 新川信洋、古山英二、長塚皓右、辻井清吾

議題

宇佐神 『限界費用ゼロの社会—モノのインターネット>と共有型経済の台頭』 (ジェレミー・リフキン著、柴田裕之訳、NHK 出版、2015 年) の紹介。事前に 2 部、当日 1 部の資料配布。日本的な共同体論、江戸期の見直し論、「粒のいのち・場のいのち」論と絡めて、リフキン著から IOT による情報革命によって、統合型の資本主義から、スマートエコノミー、ないしシェアリング・エコノミーに転換することを概説された。ドイツはすでにメルケル首相によって、スマート国家へと転換しつつあるが、日本は遅れているが、変化の兆しがあり、人口減を超えて労働生産性を高めることが可能である。共同型コモンズは日本の村の神社を中心とした地域共同体の再生と関連づける。

村山 『21 世紀の経営倫理』の目次の改定案検討

別紙の案を出し、大よその理解を得た。今後も改訂を続けることで了承された。来年 3 月までに原稿を集めることが目的。

「南部塾での精神修養—学生を引率して 10 年」 その概要を雑誌記事、学生の感想を利用して説明した。

村山著、論考『スピリチュアリーダーシップ論』配布

今後の予定 毎月第 4 月曜日、(8 月以降変更有り)

平成 29 年 3 月 27 日 (月) 18:00~20:00

場所 日本経営道協会・企業家ミュージアム (丸和ビル 2 階)

議題 辻井「石田梅岩と心学」

村山『21 世紀の経営倫理』の目次案

4 月 24 日 (月) 18:00~20:00

5 月 22 日 (月) 18:00~20:00

6 月 26 日 (月) 18:00~20:00

7 月 24 日 (月) 18:00~20:00